

2022年度 第12回マルチブラケット実習会をご検討いただいております先生方へ

昨年に引き続き今期の矯正歯科ハンズオンセミナーの開催を見送る事となりました。環境をととのえ皆さまをお迎えする準備を行えば開催可能かと検討しましたが、開催地が福岡のみであることとまた当セミナーの性格上、密接環境を完全に取り除くことが厳しい中、全国各地からの初対面の先生方が不安に思われない配慮が不十分となることがその理由です。

気さくな環境づくりを行うことで、簡単な質問でも遠慮なくやりとりできることが当セミナーの特徴でもあります。

1年を通して行う当セミナーは先生方に一定の受講効果をもたらし、ご自身の矯正歯科臨床のスキルアップに一役買うことが出来ればという理念を持っており、開催に踏み切れなかった理由の一つと受け取っていただければと思います。

重ねて申し訳ありませんが当事務局の判断をご理解いただければ幸いです。

(最後に2023年度については引き続き事務局で協議し、新しい形で受講される先生方にご提供出来るよう準備していきたいと思っております。

決まり次第、バイオデントのホームページのセミナー情報に掲載致します。)

ただし来年度はただ見送るだけでなく、アフターコロナを見据えた形態を、みなさんのご協力を賜りながら模索したいと考えています。

開催10周年を目の前にして休止となりました本セミナーですが、2年間のコロナ禍でも症例相談コーナーは小規模ながら続いておりました。

そういった中でそのやりとりをみなさんと共有したり、現在の電子メールを利用した写真やファイルを整理して送返信を繰り返すという煩雑なやり方を見直し、気軽に簡単に相談いただけ、系統化した相談内容を会員の方に辞書的活用可能な環境を作れないものか？と考えていました。そこで来年度は引き続きメールにて症例相談を受けながら、上記機能を兼ね備えたホームページづくりを企画し、将来、新しいみなさんの集まる環境をそこにも提供できればと考えています。そこで矯正歯科治療に関するメール相談を中心としたWEB OIC (仮称)を立ち上げ、会員様を募集することと致しました。

症例相談だけではなく、可能であればハンズオン実習の要点を動画化したコンテンツを配信したり、スチール結紮のコツや大白歯へのブラケット接着など、重箱の隅をつつくようなワンポイントアドバイス等、独自の役立つウェブコンテンツを充実させてゆけたらと考えています。

2020/2/28 今村 暢良 (いまむらのぶよし)



講師：今村 暢良

DR. NOBUYOSHI IMAMURA

略 歴

昭和43年生 佐賀県出身
平成08年

九州歯科大学卒
九州大学大学院歯科矯正学専攻

平成14年
歯学博士取得（歯科矯正学）
九州大学病院矯正歯科医員

平成15年
日本矯正歯科学会認定医取得

平成23年
九州大学病院矯正歯科にて10年間の
研鑽に続き5年間の指導経験を経て九
州大学退職

平成24年
福岡市にて「矯正歯科 imamura」開業

平成27年
日本咀嚼学会 健康咀嚼指導士 認定

ご好評いただいていた 小白歯4本抜歯を想定した模型を用いた
ハンズオンセミナー“マルチブラケット実習会”から派生した
メール相談会です
乳歯列期 混合歯列期症例も受け付けます
以下の資料をご用意ください

■ 氏名（もしくはイニシャル）、年齢、主訴

➤ 氏名等は継続したやりとりを管理・整理するために必要となります また
主訴（複数可）は端的で的確を得たご回答のためにも できるだけ詳しく問診で
お汲み取りください

■ 口腔内写真（5方向）

➤ 歯列咬合の共有のためには最も重要な資料となります プラークコント
ロールや歯肉の状態はもちろん 口唇の乾燥具合や舌位 鼻孔の様子なども治療
の取り組み方の重要な情報となります 前下方からの前歯の1枚なども前歯
部咬合の情報としては重要ですデフォルトとしたい項目です 主訴に応
じて追加アングル歓迎します

■ パノラマエックス線写真

➤ これも多くの情報を得ることができる重要な資料となります 歯列およ
び顎骨だけでなく コンダイル・エミネンス・上顎洞等を意識した俯瞰した
画角とコントラストだにより良いですね

■ 模型を咬ませた状態での左右観

➤ 口腔内写真ではⅡ級の臼歯関係がⅠ級に見えることが多く、模型で真横か
ら見た正しい咬合関係は抜歯部位や抜歯のタイミングを測るために必要な情
報となります 触診により二態咬合の所見があれば合わせてお伝えください

■ 顔面写真（正面・側面）

➤ 口唇閉鎖状況や口元の前突感などは審美的要素を併せ持ち 治療方針を決め
る上で重要な要素となります 評価のみであれば側方頭部X線規格写真でも代
用可能です 6前歯が見えるスマイルの写真も記録しておきたいですね 撮影
の際は“唇は一度閉じて力を抜く”と指示いただければ良い写真になりますよ

■ 上記項目に加え、特筆すべき情報があればお願いします

会員登録費： ¥ 110,000円/税込【2022年5月1日から2023年2月28日までの10か月間となります】

送信先メールアドレス： oic@kdn.biglobe.ne.jp

WEB OIC 矯正歯科症例相談会
矯正歯科に関する日常臨床の疑問や不安を
解決しませんか？



OIC 2022
SEMINAR

お問い合わせはE-Mail oic@kdn.biglobe.ne.jp（OIC事務局）まで・・・
お申し込みはお名前（漢字/英字）、ご勤務先、ご勤務先住所、電話番号（携帯電話等）を
記入の上、FAX下さい。（ご自宅へのご連絡をご希望の方はそちらをご記入下さい）
お申し込みをいただいた方には別途ご案内をお送りいたしますので、ご確認の上、ご入金等のお
手続きをお願いいたします。（定員15名になり次第受付を終了させていただきます、また最少
催行人数に達しない場合は中止となる場合がございます。あらかじめご了承下さい）



本実習会は（株）バイオデントの協力セミナーです（担当：西野） nishino@biodent.co.jp
<http://biodent.co.jp/seminar/index.html>
080 3472 7627

本事務局は本申し込み用紙によって取得した個人情報を厳重に管理し、ご本人の承諾を得ることなく第三者に開示提供することはい
しません。尚、本申し込みにより得られた個人情報の使用目的は、“本会、講演会、コースに関するご連絡またはご案内”です。

FAX : 092-482-5547

2022年度 セミナー名	WEB OIC 矯正歯科症例相談会		
内容	1、新規開始の方の治療方針相談 2、治療中の方のお悩み相談 本年度は2つのジャンルで受け付け それにお答えする という内容となります 表記の要領で電子メールにて ご相談ください 3営業日を目処に返信いたします	会員登録費 ¥110,000-	期間：2022年5/1～2023年2/28
ふりがな			
お名前		ローマ字	
ご連絡先名 (ご勤務先・ご自宅・大学) ←いずれかをご選択ください		ご連絡先住所 (ご勤務先・ご自宅・大学) ←いずれかをご選択ください	
		〒	-
E-MAIL : 電子書類を添付送受信できるアドレスをおねがいします			
TEL : 日中連絡が可能な番号をおねがいします			
矯正歯科臨床経験やその他関連セミナーの受講経験がごありの先生はご記入おねがいします			
太枠内をご記入の上FAXにてお申し込み下さい 誠に申し訳ありませんが、受付締め切りを2022年4月30日とさせていただきます			